

No 45
15

岡部縣居
神立馬純
加藤枝直
羽倉御風
香川宣河
藤井貞幹

鶉士寧
無幻
北向雲竹
沼尻龍庄
依木照元
祇園百合

十八

名家手簡

九集

下





岡部縣居

賀茂縣主名真淵稱衛士始稱冬四遠州濱松人後仕田安公明和六年没七十三

家藏

出づる心杯赤らう年ん
何れもをねん九らう
大なるのちかしの
つらねるべきは海解
けな一見のちかしの

此
 乃
 神
 之
 靈
 也
 其
 文
 如
 此
 一
 也

神立愚純
 初祿山地通輔号慕松堂芙蓉峯隱士
 後州人善書画寬政九年没八十二
 家藏

亦
 是
 神
 之
 靈
 也
 其
 文
 如
 此
 一
 也

きま人事し之母お列
大山學のくらつせの
おのりらとし
一おしり平白らと書下
御し及井ト序ト書ト
甲丸こころん仰了後
し昨並書あお原ト

あつしよまぬ海とあり
みお力了と書うが
とを介らんとつらせ派
きしあしもあひト邊
可しなよとつら
了
五

加藤枝直

加藤枝直

加藤枝直

初為直号南山稱又兵衛伊勢人住江戸
加茂真洞門人天明五年辛九十四

家藏

加藤枝直
初為直号南山稱又兵衛伊勢人住江戸
加茂真洞門人天明五年辛九十四

Handwritten text in Arabic script, consisting of approximately 10 lines of cursive script.

Handwritten text in Arabic script, consisting of approximately 10 lines of cursive script.

今冬の雪は
春の雪に
似て

ふり

今冬の雪は
春の雪に
似て
ふり

羽倉御風

初名冬満字子玄稱東藏在満男
天明四年没五十七

家藏

今冬の雪は
春の雪に
似て
ふり

御念ふべき事は
さうぞうぞう
りやうをいふ
請ふ事、知事
は、世に
や、り、

下、和歌
と、和歌
字、和歌
一、和歌
と、和歌

何の風流は名曰く
 一の風流は名曰く
 一の風流は名曰く
 一の風流は名曰く
 一の風流は名曰く
 一の風流は名曰く

釋 宣阿

香川氏名堯真号梅月堂周防岩園人能知歌
 任宗所一條享保二十年没七十八
 家藏

百有子一
 一の風流は名曰く
 一の風流は名曰く
 一の風流は名曰く
 一の風流は名曰く
 一の風流は名曰く

行々々々々々々々
子々々々々々々々
子々々々々々々々
子々々々々々々々
子々々々々々々々

子々々々々々々々
子々々々々々々々
子々々々々々々々
子々々々々々々々
子々々々々々々々

十一月廿一日

河之左

藤井貞幹

字子冬号無佛堂稱叔藏京行人
文化年中七十余没

一、之方中 貞幹 河之左
二、平助 貞幹 河之左
三、貞幹 貞幹 河之左
四、貞幹 貞幹 河之左
五、貞幹 貞幹 河之左
六、貞幹 貞幹 河之左
七、貞幹 貞幹 河之左
八、貞幹 貞幹 河之左
九、貞幹 貞幹 河之左
十、貞幹 貞幹 河之左

正徳四年三月廿五日
正徳四年三月廿五日
正徳四年三月廿五日
正徳四年三月廿五日
正徳四年三月廿五日

七

貞幹

正徳四年三月廿五日

鷓

士寧

名益一字士寧鷓巖氏自修為鷓稱右膳号
本莊仕大府安永三年辛六十五
小山林堂藏

新玉振

ねん

水鏡

正徳四年三月廿五日
正徳四年三月廿五日
正徳四年三月廿五日
正徳四年三月廿五日
正徳四年三月廿五日

光
 之
 子
 也
 鶴
 形
 之
 畫
 石
 之
 畫
 海
 岸
 似
 此
 之
 兩
 餘
 中
 有
 名
 耳
 瑞
 而
 附
 之
 其
 意
 一

十二月廿六日

擇

無幻

初名光劉後改光旒字公冕上州前橋人
 住洛中大善院善書
 家藏

之
 子
 也
 鶴
 形
 之
 畫
 石
 之
 畫
 海
 岸
 似
 此
 之
 兩
 餘
 中
 有
 名
 耳
 瑞
 而
 附
 之
 其
 意
 一

竹
 風月十日
 未破此評
 大無國

北向雲竹

別号玉蘭堂林觀松八郎右衛門家所人

家藏

竹
 風月十日
 未破此評
 大無國

子其章字子玉常陸人稱叔平
 文政五年没七十五
 家藏

沼尻龍涯

名其章字子玉常陸人稱叔平
 文政五年没七十五

家藏

以爲半物之可
 清身之清物也
 如氣之知也
 為也

子其章字子玉常陸人稱叔平
 文政五年没七十五
 家藏

し ね 包 道 敷
下 津 久 三
あ せ ち 子
あ せ ち 子
あ せ ち 子
あ せ ち 子

し ね 包 道 敷
下 津 久 三
あ せ ち 子
あ せ ち 子
あ せ ち 子
あ せ ち 子

河野宗直

佐木照元

志津磨女能繼家法善書嫁粟津
後為尾改名由也

家藏

此乃
抄本
十之
一也
河野宗直
書

九

六勤院

百合女

住洛東祇園善和歌
玉蘭母

家藏

作乃
乃
乃
乃
乃

わ) へんげん(あ)し
はちりしきん(あ)し
へんげん(あ)し
へんげん(あ)し
へんげん(あ)し
へんげん(あ)し
へんげん(あ)し

へんげん(あ)し
へんげん(あ)し
へんげん(あ)し
へんげん(あ)し
へんげん(あ)し
へんげん(あ)し
へんげん(あ)し

十
 十
 夏
 夏

名家手簡

自初集至十集

二十冊

同續集

全嗣刻

二十冊

雲上寶翰

三冊

名侯寶翰

三冊

會津山氏香雪齋摹刻

東都芝神明前

和泉屋吉兵衛發兌

